



自民党最大会派・公明党が後押し

7月から「有料化」に



## 高齢者の公共施設 使用料減免制度

市の財政難のツケを高齢者に回すな！

## 見直すべきは不要・不急の広島高速五号線

利用者数 延べ60万人 に影響  
高齢者に負担増 “押し付け”

市民の声を届けました  
毎日利用できません

プールに行けば  
6000円/月

昭和49年から実施され、健康増進や社会参加促進に効果を発揮してきた65歳以上の高齢者が利用するスポーツ・文化施設(60施設)の使用料の全額免除を廃止し、7月から有料化(小人料金)になります。

日本共産党市会議員団は、減免制度を維持する「修正案」を提出し、他会派の議員と協力して「対抗」しましたが、市長与党である自民党最大会派と公明党などが「有料化」に賛成し「高齢者いじめの議案」が可決されました。

### 公共施設の有料化は「5重苦」

年金の引き下げ、消費税増税、後期高齢者医療や介護保険料の引き上げに加え、公共施設の使用料まで有料化されれば高齢者には新たな負担です。高齢者に「支える存在」になってもらうと言いますが、これまで「支えてきた」のは高齢者です。

### 「有料化」で全国に誇る制度が一つ消え

全国に誇る事業を改悪した市長に「世界に誇れるヒロシマの実現」を目指す資格はありません。次は、高齢者公共交通利用助成制度の見直しが検討されています。これ以上、高齢者に冷たい政治は許されません。

▼無料だからこそ気軽に利用でき、健康増進と医療費削減につながっていた。

▼有料になれば、高齢者は外出する機会が減り、ひきこもる。

▼高齢者が元気で暮らすために推進してきた「元気じゃけん21」や、「年輪ピック」などのスポーツ振興に反する。

▼毎日利用できない。仲間づくりができないのは寂しい。

▼施設料は無料でも、人が移動すれば、施設の昼食、駐車場代、ジュース代、ロッカー代など、経済波及効果がある。目先の利益を優先しないでほしい。

### 一高齢者に負担求めつつ

### 議員は税金使った海外視察一

議員6名はスイスに海外視察に行きます。財政に貢献するためにも、広島高速五号線建設の中止や海外旅行と批判のある海外視察こそ凍結すべきです。

松井市長の高齢者いじめを手助けした自民党最大会派と公明党は、「まことに遺憾」とする決議案を提出。弱いものいじめの事業仕分けは「遺憾」といいつつ、「賛成」とは理解できない話です。

有料化やめよ！市長に要望・署名提出



3月11日、191筆の署名提出

公共施設使用料「有料化」に対する議員の賛否一覧

安芸区	×	沖宗 正明	市政改革ネットワーク
	○	熊本 憲三	自民党・保守クラブ
	○	金子 和彦	自民党・保守クラブ
	○	三宅 正明	自民党・保守クラブ

安芸区スポーツセンターの利用者に署名に協力していただきました。